スキンケア化粧品における処方設計の基

1名分料金で

セミナーURL https://www.rdsc.co.jp/seminar/250582

【LIVE配信】【アーカイブ開催】

◆日時:2025年05月29日(木)10:30~16:30

【アーカイブ配信:5/30~6/10(何度でも受講可能)】

- ◆会場:自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料:1名につき55,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

- 泡の細かさ

- 処方設計の注意点

- 処方の基本骨格

8-2 可溶化とは

8-5 処方の基本骨格

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:有限会社久光工房 チーフェグゼクティブ アドバイザー 松尾 真樹 氏

基礎化粧品の組み立て概念

2 水性成分

2-2 保湿剤 2-1 エタノール 2-3 保湿機能の優劣

2-4 分子量に占める水酸基の割合 2-5 保湿剤に期待される機能

2-6 静菌作用 2-7 感触調整

2-8 感触の距離感を調べる 2-9 感触の類似性

3 油性成分

3-1 成分 3-2 炭化水素 3-3 高級脂肪酸 3-4 高級アルコール 3-5 ロウ・ワックス 3-6 油脂

3-7 エステル油 3-8 シリコーン

4 界面活性剤

4-1 界面活性剤の特徴と種類

5 品質向上剤、品質保持剤

5-1 増粘剤

- キサンタンガム - カルボマー

5-2 油系増粘剤 5-3 酸化防止剤 5-4 金属イオン封鎖剤(キレート剤) 5-5 pH調整/pH維持

5-6 防腐剤

6 クレンジング剤の処方設計の基礎

- 6-1 クレンジングローション(水系)
- 全成分を読み解こう
- 水系クレンジングメカニズム - クレンジング力をUPさせるテクニック - 処方の基本骨格
- 6-2 クレンジングジェル(水系)
- 処方の基本骨格
- 6-3 クレンジングオイル(油系)
- 全成分を読み解こう
 - クレンジング 力をUPさせるテクニック - 界面活性剤の選定方法
- なぜ水を添加するの?その理由について
- 植物オイルを配合した際の課題と解決方法
- 安定性をUPさせるテクニック(POE系界面活性剤)
- 安定性をUPさせるテクニック(ポリグリセリン系界面活性剤)
- 耐水性を付与するメカニズム - 粘度を付与する方法
- 処方の基本骨格
- 7 洗浄剤の処方設計の基礎
- 7-1 洗浄のメカニズム
- 7-2 皮脂の洗浄

- 油系クレンジングメカニズム

- 7-3 好まれる泡質を求めて
- すすぎの早さ - 起泡力(速泡性)
- 7-4 泡の安定化メカニズムと対策
- 気体の拡散制御 - 排液制御
- 7-5 脂肪酸系洗浄剤のよくある課題
- キシミ感低減方法(石鹸系)
- 7-6 アミノ酸系洗浄剤の処方設計の基礎
- 全成分を読み解こう
- 7-7 フェムケア洗浄剤の処方設計 全成分を読み解こ
- 8 可溶化製剤の処方設計の基礎
- 8-1 全成分を読み解こう
- 8-3 可溶化に適した界面活性剤とは
- 8-4 可溶化量を増やす方法

9 乳化製剤(O/W)の処方設計の基礎

- 9-1 乳化(O/W)製剤の処方設計の仕方
- 9-2 乳化製剤に活用される α-ゲルについて
- α -ゲルとは?活用方法について
- 低温で析出!?その理由と解決方法について - 極性油が苦手!なぜ?
- 経時で増粘する理由と解決方法について
- シリコーン油フリーで白浮きする理由と解決方法について
- 9-3 実際の業務で悩むこと&その解決方法
- ワックス油脂含有乳化製剤の乳化不良の理由と解決方法について
- 日焼け止め乳化製剤の乳化不良の理由と解決方法について

- 植物油の乳化不良の理由と解決方法について 10 界面化学を駆使した乳化法について

10-1 温度転相乳化法(PIT乳化) 10-2 転相乳化法(PIC乳化) 10-3 液晶乳化法 10-4 D相乳化法

11 経時安定性試験

11-1 経時安定性試験の概要

11-2 加速なのか過酷なのか

11-2 どの条件を確認すればいいのか 11-3 光安定性試験

11-5 にごりや析出が見つかった場合 11-4 温度安定性試験

12 スケールアップ時の諸問題

12-1 ホモミキサーが届かない

12-2 乳化釜サイズとせん断力 12-3 回転数とせん断力の関係 12-4 パス回数 12-5 試作機と生産機の関係

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。 ZOOM WEBセミナーのはじめかた(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。 ・お申込み後、接続テスト用のURL(https://zoom.us/test)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。 ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『微生物【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

会社·大学 住 所	⊤							● セミナーの受講申込みについて ● 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をい	
電話番号			FAX					たします。受講用URLは後日お送りいたします。 す。 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的	
お名前	お名前		所属•役職		E-Mail			にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く	
1								ださい。	
2								お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送]	■ 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy	



株式会社R&D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) https://www.rdsc.co.jp/